

さけが川を上っているよ！

札幌市立山鼻南小学校 栗原千鶴子

2年生の国語では、『さけが大きくなるまで』（教育出版）を学習しますね。地域に川がある学校では、秋の校区探検を生かして、さけのそ上を見せると、感動も学習も深まっていくことでしょう。時期は、9月上旬～11月下旬頃で、10月頃がピークです。この学習は、さけのために川をきれいに保とうとする環境保護や、性教育にもつながっています。また、地域にさけ科学館のような施設があれば、乗り物に乗って行く活動へも発展できます。

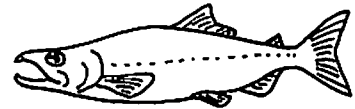
2年国語『さけが大きくなるまで』（教育出版）の学習によって、子どもは、さけを見てみたいという目的や、さけについての問い(?)を持ちます。

さけのことを本や
図鑑で調べてみよう

新聞やニュース
にも出ていたよ

さけ科学館へ聞いてみよう
電話で 手紙で

秋の校区探検で地域の川を見に行こう



すぐ目の前をさけがそ上していくのが見られます。

本当にさけが川を上ってるよ！ すっご〜い！ やった〜！

タイミングと場所によっては、産卵も見られます。

ここで、活動を
終えてもよいの
です。

【乗り物に乗ってさけ科学館へ行く場合】



さけ博士から手紙（ビデオレター）が来たよ

さけ科学館へ行って、さけの〇〇を見せてもらおう。

〇〇を教えてください。

さけ科学館への行き方を調べよう

さけ科学館で、見たよ。わかったよ。



お礼の手紙を書いて送ろう

さけ物語をつくろう

卵をかえそう